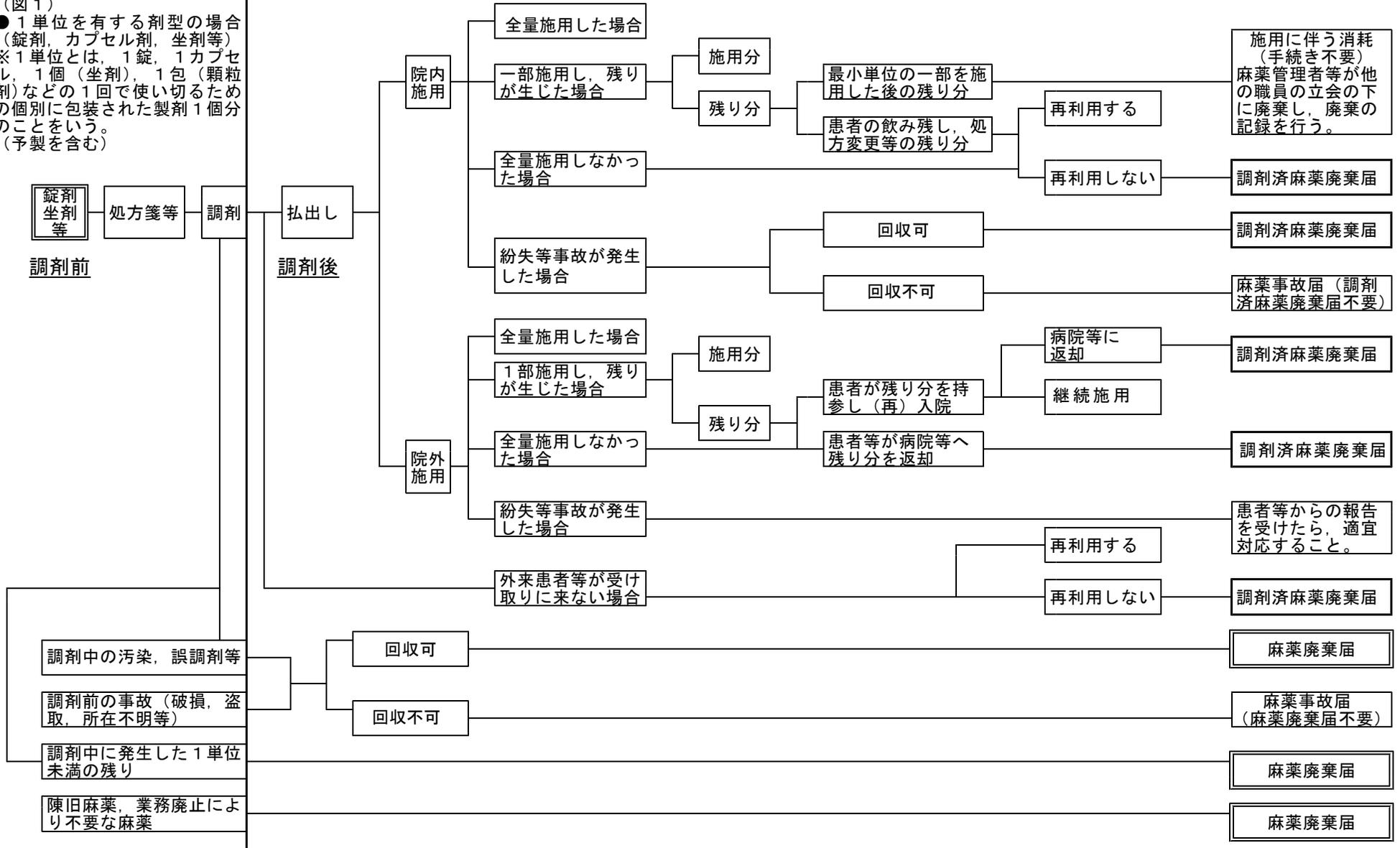
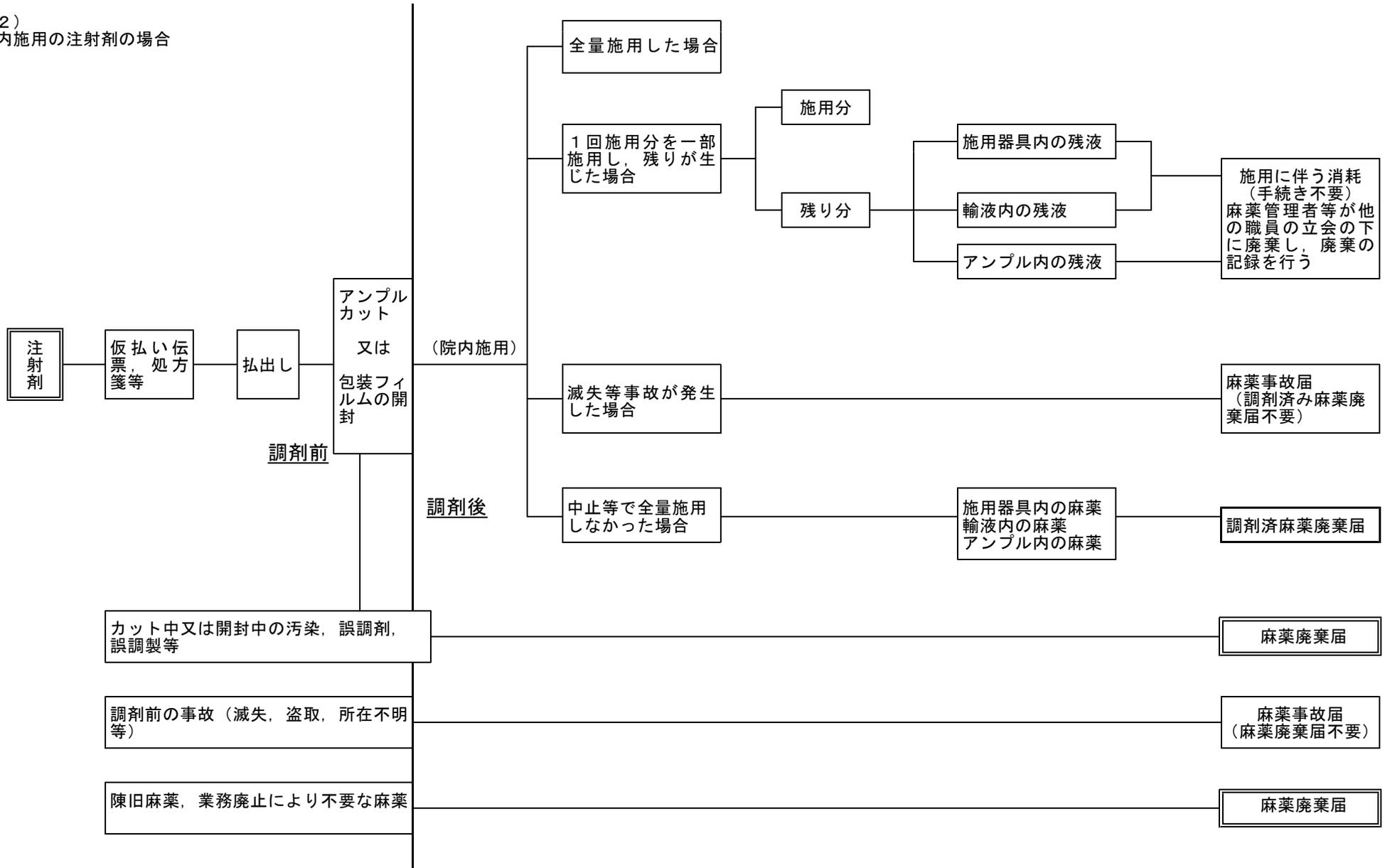


# 麻薬廃棄・事故フロー

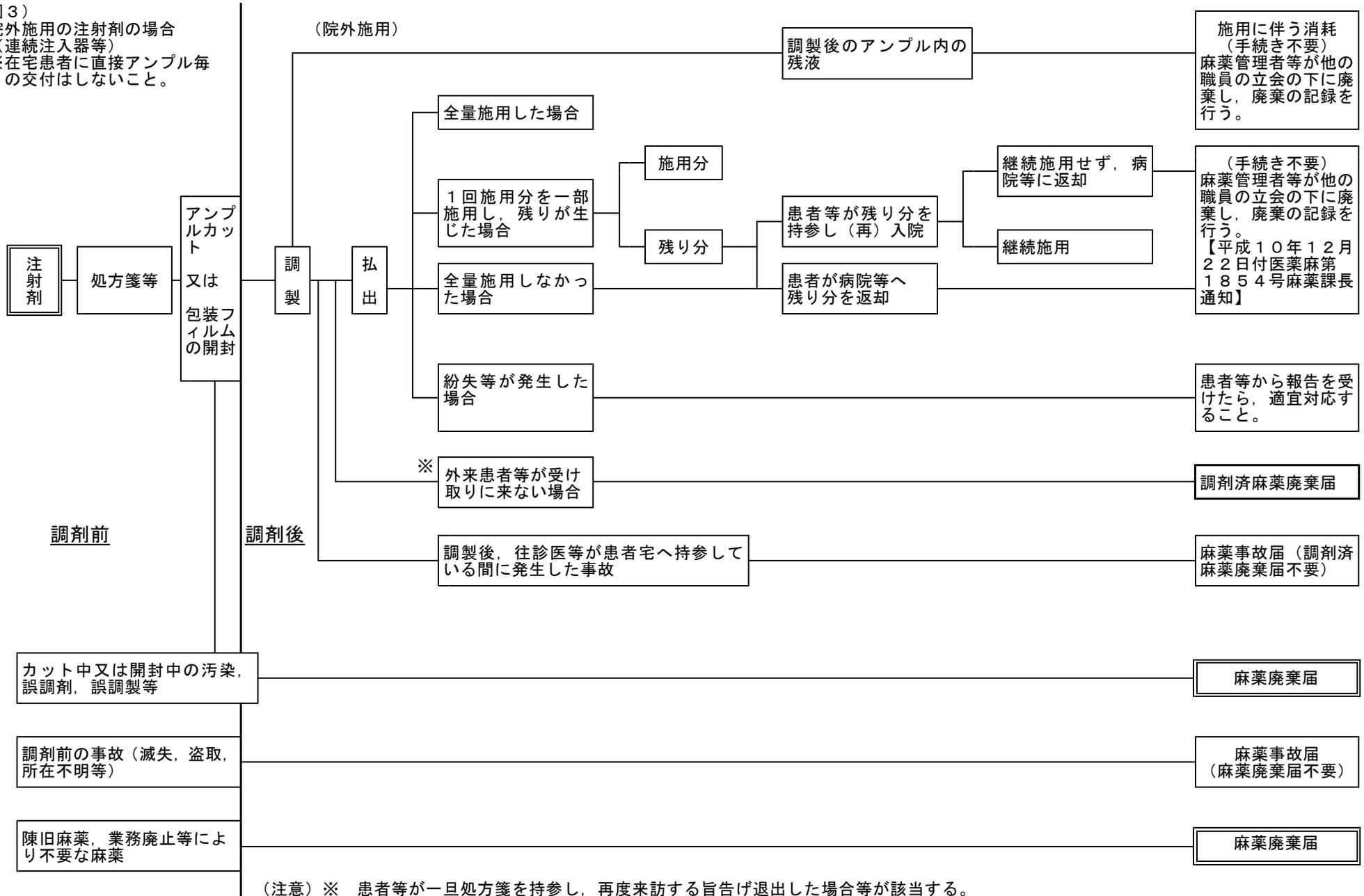
(図1)  
 ● 1単位を有する剤型の場合  
 (錠剤, カプセル剤, 坐剤等)  
 ※ 1単位とは, 1錠, 1カプセル, 1個(坐剤), 1包(顆粒剤)などの1回で使い切るための個別に包装された製剤1個分のことをいう。  
 (予製を含む)



(図2)  
●院内施用の注射剤の場合

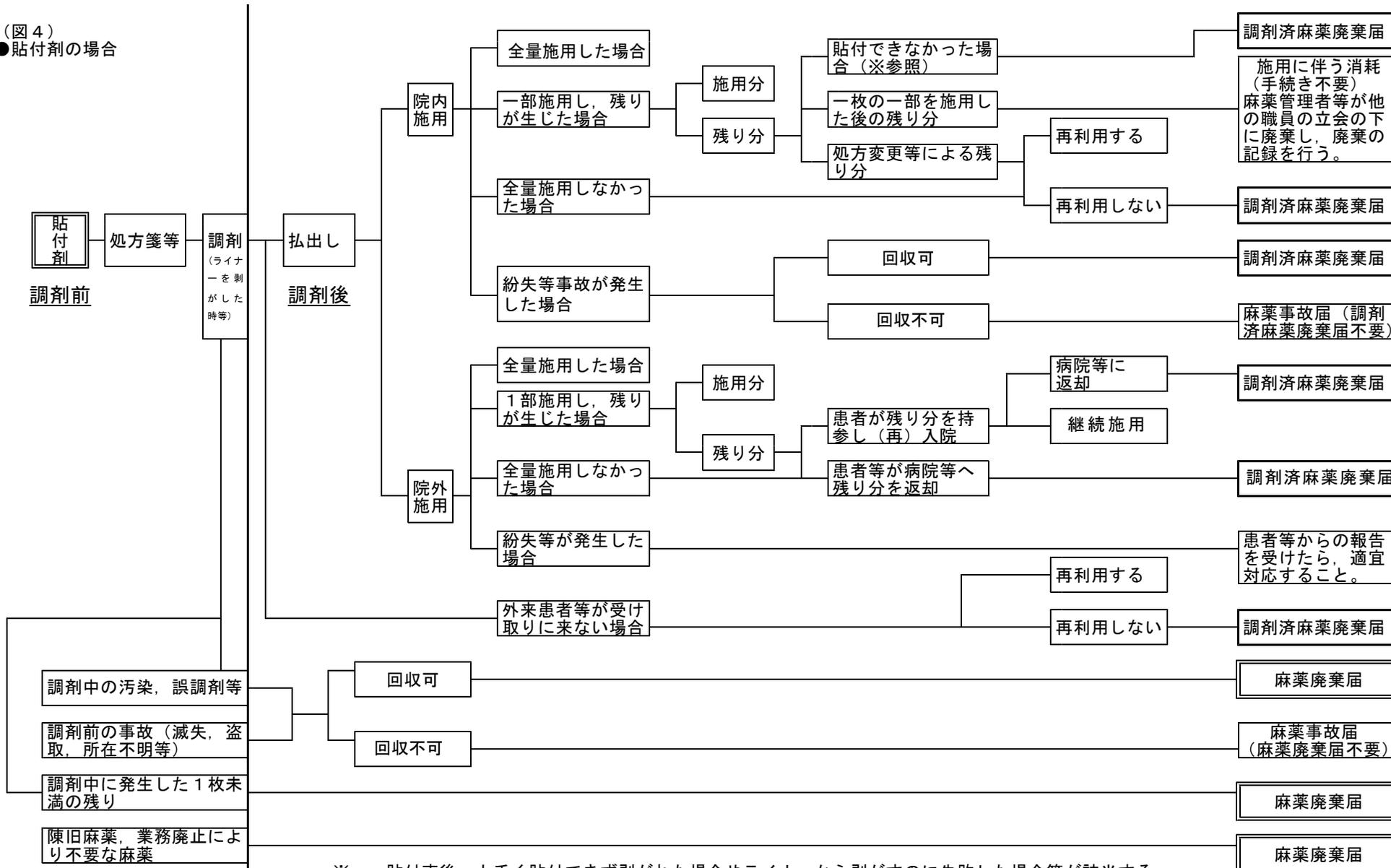


(図3)  
 ●院外施用の注射剤の場合  
 (連続注入器等)  
 ※在宅患者に直接アンプル毎  
 の交付はしないこと。



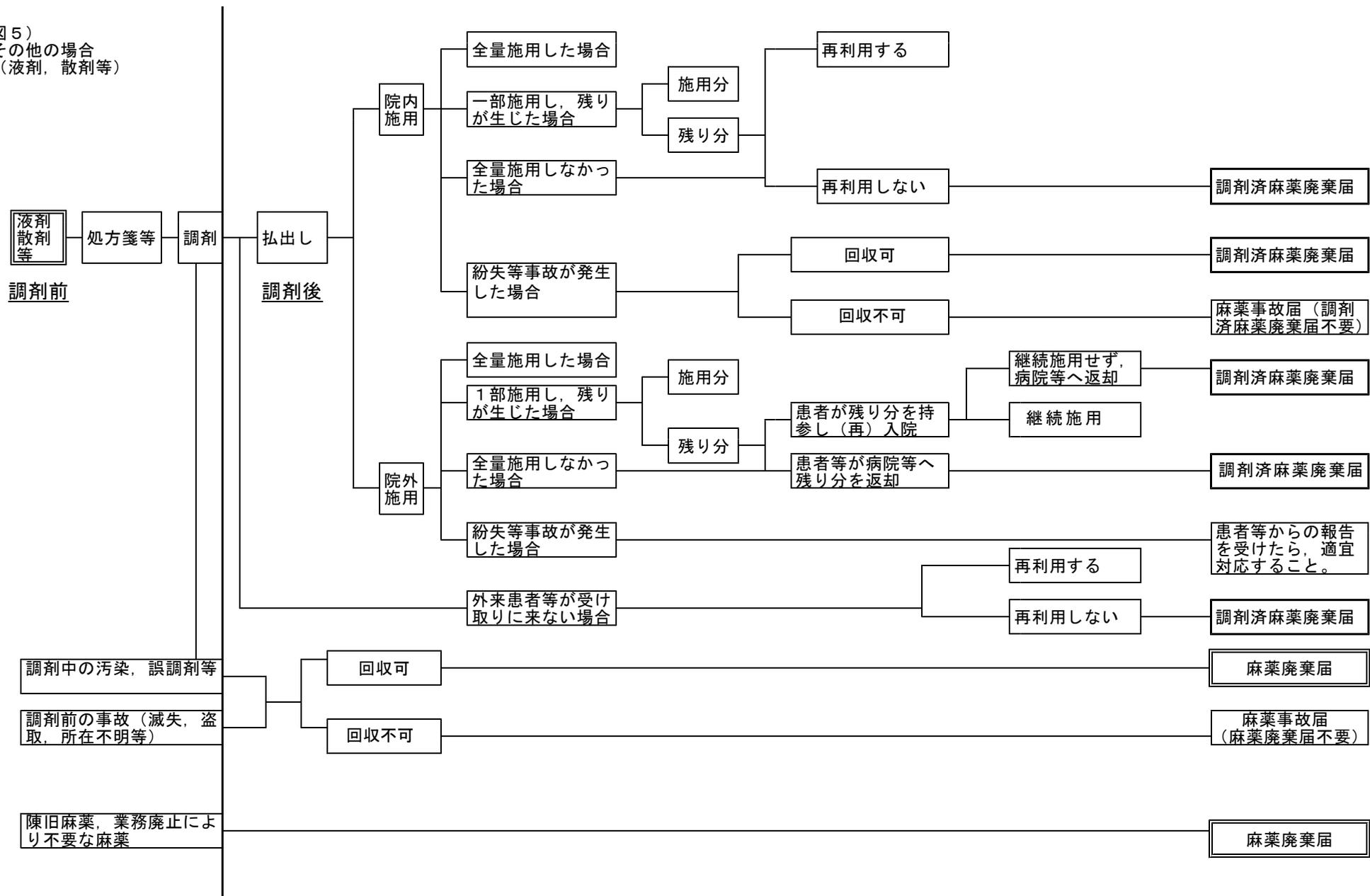
(注意) ※ 患者等が一旦処方箋を持参し、再度来訪する旨告げ退出した場合等が該当する。

(図4)  
●貼付剤の場合



(注意) ※ 貼付直後、上手く貼付できず剥がれた場合やライナーから剥がすのに失敗した場合等が該当する。  
 ※1 施用途途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合は、施用済みとして処理すること。  
 ※2 院内で施用済みの貼付剤(上記※2の場合も含む。)については、麻薬管理者が全て回収し適切に廃棄すること。

(図5)  
●その他の場合  
(液剤, 散剤等)



(図6)  
●バイアル製剤の場合

